

## 第2号様式（第3関係）

### 平成25年度第2回豊山町生涯学習推進審議会会議録

- 1 開催日時 平成25年12月19日（木）午前10時00分から
- 2 開催場所 豊山町役場 3階 会議室4
- 3 出席者 豊山町生涯学習推進審議会委員  
(役職及び氏名) 会長：岡田洋司  
委員：宮沢洋子、渡辺博史、岡島 剛、谷口富士子  
山田久美子、安藤証一  
欠席：山本達三、石黒俊彦、野村昌敏、岡島千衣子、大野容子  
事務局：松田康朗教育長、坪井 悟教育部長、水野典昌課長  
秋田和清係長、安藤 彬主事、加藤秋夫生涯学習指導員

- 4 議題 (1) 平成25年度生涯学習事業の進捗状況について  
(2) その他

- 5 会議資料 ・平成25年度生涯学習事業の進捗状況について 資料NO.1  
・平成25年度生涯学習学級講座受講状況について 資料NO.2  
・文化振興事業パンフレット、生涯学習情報「生きがいタウン(後期)」

#### 6 議事内容

(司 会) 本日は、お忙しい中、定刻までにご参集いただきありがとうございます。ただ今から第2回生涯学習推進審議会を開催します。議題に入ります前に、この審議会等の議事録はホームページに掲載することをご承知おきください。

##### —配布資料の確認—

それでは、最初に会長よりあいさつをいただきます。

(会 長) 一年を振り返ると、なんとなく人間関係がギスギスした感じ。思いやりの心がどうしたらできるか。一つは幅広い教養や物の見方が必要。こうした生涯学習が幅広い教養になり、社会がうまく回っていけばよい。今日のご審議よろしく願います。

(司 会) 次に、松田教育長があいさつを申し上げます。

(教育長) 委員の皆様には、日頃から生涯学習の分野でいろいろとお世話になり、ありがとうございます。

本日は、平成25年度の第2回豊山町生涯学習推進審議会ということで進捗状況をお話し申し上げますので、忌憚のないご意見をたまわりますよう、よろしくお願いいたします。

さて、最近近所のある男性のお年寄りの暮らしぶりを拝見していて、高齢化社会の中で、生涯学習行政にできることは何かということに関心を持つようになりました。

その方は、90歳を超えていらっしゃるって、健康維持のために、毎日朝も昼も夕方も含めて5回散歩に出られるんです。その行き帰りに顔を合わせると世間話をする方で、行き帰りにお会いするわけです。総入れ歯ですが、生きがいや豊富な知識・経験をお持ちで、しかも未だに社会参加への関心も高い方だということに感じ取りました。

とかく、これまで高齢社会は、「要介護者問題」といわれるほどのマイナスのイメージで語られがちであり、高齢者に貼られていたレッテルも、「社会からの引退者」「弱者」「寝たきり」等であった。しかし、大多数の方が元気な高齢者であるといえるように思います。

戦後生まれの人口規模の大きい団塊の世代が一斉に高齢期を迎え、高齢化は急速に進行することが予想されます。

こうしたことから、高齢者を弱者や引退者と見なす従来のマイナスの社会通念を見直し、余暇、趣味教養というキーワードの他に、「再就職」とか、「仲間作り」とか、「社会貢献活動」とかというような本人の希望やニーズに即した視点やキーワードから事業作りをすすめることが必要ではないかと考え始めたところです。考えもまとまってはいませんが、ご一考いただければさいわいです。

以上申しあげまして挨拶にかえさせていただきます。

(司 会) それでは、これより議題の審議に入ります。ここからの取り回しは会長にお願いします。

(会 長) 議案(1)「平成25年度生涯学習事業の進捗状況について」事務局より説明をお願いします。

～平成25年度生涯学習事業の進捗状況について～

資料により説明。

(会 長) 進捗状況を事務局より一括して説明していただきましたが、ご質問、ご意見をいただきたいと思います。講座について人数がかなり問題で、料理、スポーツは人が入るが、その他は少ないことがあります。

(委 員) 参加人数が少ない「郷土の歴史を巡る」の内容を教えてください。

(事務局) 本丸御殿のできた名古屋城と信長の城として今脚光を浴びている小牧山城が主です。生きがいタウンP8をご覧ください。

(会 長) 単発ならもっと人が集まったかもしれません。

(委 員) 私もそう思う。テーマはよいです。

- (会 長) 2つのお城で5回は多かったのではないかと。城に特化してしまったのはどうか。60代70代の参加が中心なので内容的にはあうと思います。スポーツ系は全体的によいが、教養系の人数が少ないようです。
- (委 員) 前回のパソコンの受講者が少ないので考えてみましたが、中高年以上は今から始めようとする人は減りました。内容を11月なら年賀状の作り方。一般の主婦に家計簿のつけ方。料理のレシピ。写真やビデオの編集など生活に密着したものをやったらどうでしょう。  
パソコンだけでなくスマートフォンも取り入れたらどうでしょうか。
- (会 長) ある程度上の年代を考えれば需要もありスマホ教室もよいのでは。検討してください。
- (会 長) 大学の講座について。今までは、豊田学舎へ行っていたが、岡崎学舎の方がよいのではと思います調整中です。テーマについては、どういうものをやると来ていただけるか考えあぐねているので教えてほしい。家政学部・短大については、岡崎、豊田両方できます。  
経済系、マネジメント系、子の教育、家政、環境などのテーマに対応できます。
- (委 員) 募集して参加される人は主婦が多いので、環境のテーマはよい。マネジメントはどうかと思います。日頃学習していないようなものも1つか2つはよいのでは。
- (会 長) 一つのテーマに特化するかわらして幅広くするかを迷っています。たとえば、からだに特化してスポーツ・生理学・ダイエット・体を鍛えるなど含めていくか、それとも教養講座的にするか。
- (委 員) 特化したほうがありがたいかもしれない。おもいがけない話を聞いたらそれに興味を持ったりします。
- (会 長) 来てもらえるツボがわかるとよい。
- (委 員) 色の話のときであれば、明るい、暗い色について小学校の絵画教室のようでした。ブラウスとベルトの組み合わせまで進んで納得したが、街並みの色の感じ、日頃身につけるものの色の組み合わせなどをイメージしていたので、全くはずれてしまいました。
- (事務局) キャンパスの中を歩き、食事が楽しみな人もあります。
- (会 長) 岡崎の方が新しくきれい、食事など充実しています。
- (委 員) 図書室もみたい。
- (委 員) そば打ち道場は希望はあるが、道具があるので人数は増やせません。
- (会 長) 今年度の文化振興事業のチケットの売れ行きは？
- (委 員) チケット完売は早い方でした。
- (会 長) 住民に十分アピールできたということです。
- (委 員) 第4回サロンコンサートのテノール歌手はすばらしかった。呼んでもらうのに、2年かかった。会場がホワイエで人数的によい。
- (会 長) 家族ふれあいコンサートについての評判はどうか。

- (事務局) 特には聞いていない。1回目と2・3回目は対象者が違う。1回目は1歳児未満の保護者が多いが、2・3回目は妊婦さんが少ない。
- (委員) たまたま行ったらいい音楽をやっていました。
- (事務局) 補足すると、サロンコンサートはクラシック系、家族ふれあいコンサートは軽音楽系をやっています。
- (会長) ちょっと型にはまっているかもしれません。声が多いので、楽器を入れてもよいのでしょうか。  
家族芸術劇場は222人でまずまず入っています。
- (事務局) 今回は客席を収納して行いました。
- (会長) 出前講座についてはどうでしょうか。
- (事務局) 申込中心でやっています。紹介はいきがいタウン14ページです。
- (会長) こういうテーマでやってほしいというものがありますか？  
行政から防災などがあるのかも知れません。
- (事務局) 出前の中身は相談があれば変えていきたい。
- (会長) 給食に関して、アレルギーの子が多いという放送を見ました。  
その時々でテーマで話を組み立ててもらえるとよしい。
- (会長) 情報の提供と収集については、毎年どうすれば参加者が集まるのかが問題になっています。
- (事務局) 生きがいタウンの参加申込票は好評で続けたい。豊山チャンネルに講座の案内を定期的に出しています。
- (会長) まず、生きがいタウンをもう少し親しみやすいものに。閉じ穴は古い。  
紙質は新聞ぐらいに落してもよいのではないか。
- (委員) 写真があるおかげでよく分かる。興味のある人にはよい。
- (会長) しいて言うと写真がどれも四角で白黒です。
- (委員) 手に取るまでが大変。まず、手に取ってもらうことが大切。
- (会長) 最近小冊子が多いので見られないこともあります。
- (委員) 参加者がみんな女ばかりだという思いもあります。
- (会長) 見学できるとはっきりうたっておくとよいのでしょうか。
- (委員) 80歳を超える人が認知症になりたくないと自分の受け持つ講座に挑戦された。このような動機もあります。
- (会長) 女性だけだというイメージをここにいる人の口コミで改善できたらと前に話し合ったがどうでしょう。
- (委員) 男の人は人を誘うのが下手です。
- (会長) ひき続き、男性の参加を意識していきたい。また、連続でなく単発のもの、一回のものは参加しやすいです。
- (委員) 書道クラブはレベルが高すぎて敷居が高い。正月前に毛筆で書く年賀状などの講座があるとよいです。
- (会長) 初級毛筆教室でなく年賀状として取り上げる工夫もよいと思います。
- (会長) 3回だと5回よりテーマを選ぶのが大変な面もあります。  
ローラさんの英会話は、回数が少ないと困るのでは。

- (委員) 講座によって回数を変えてほしい。
- (委員) 男の料理教室はどうか。
- (委員) 北名古屋市では盛会にやっています。
- (委員) 豊山は同居が多いのかもしれませんが。
- (委員) 一つの鍋でできる、簡単なものなどもっと手作りした方がよい。
- (会長) パソコンをどうするか。
- (委員) パソコンの機種が変わるのが早いので覚えにくい。
- (会長) 時代の流れからするとスマホの方がよいか。
- (委員) そういう流れがある。
- (会長) 広報について、アンケートについて特徴的なことはあるか。
- (事務局) 参加される方に書いてもらったので肯定的な意見が多い。
- (会長) ボランティアバンクの整備はどうでしょう。
- (事務局) 生きがいタウンの4月号にサークルとボランティアバンクが載っています。社教センターの掲示板を使えるようにしていきたい。
- (会長) 豊田市の例。川の清掃を町内会、小中学校、大学等一緒にやっています。そのとき、生態学の教授が生物学教室を同時に開きます。  
ボランティアと学習の両方を結びつけてやれるとよい。
- (委員) 公園の清掃をみんなでするとよい。今は大人がほとんど。
- (委員) アンケートの実施について、前期受付時だけでなく講座の終わったときにもやっていますか。
- (事務局) 一部やっています。
- (委員) 講座の前後で目的がちがう。後が特に参考になります。アンケート結果の公開もしてはどうでしょう。
- (事務局) 準備していきたい。
- (会長) 終わってすぐは書きにくいので、ウェブサイトで回収したらどうか。
- (会長) 郷土資料室の整備について。古文書展はどうなっているか。
- (事務局) 古地図展、中心は明治時代。
- (会長) もう少しタイトルの工夫がいる。カビがはえたイメージがあるので。
- (事務局) 2000点の資料が整理できた。会場で申し出てもらえば見ることができます。  
アイウエオ順においてあります。検索もできるようになりました。
- (会長) ほかに皆さん方からご意見や質問などはありませんか。
- (会長) 事務局補足ありますか。
- (事務局) 補足ありません。
- (会長) その他ありますか。
- (事務局) 特にありません。
- (会長) それでは、皆様のご協力により、貴重なご意見をいただき実のある会議になりました。これで、本日の審議を終了します。  
お疲れ様でした。
- (事務局) 活発なご意見ありがとうございました。

上記のとおり平成25年度第2回豊山町生涯学習推進審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、会長及び出席者1人が署名する。

平成25年12月27日

会 長 岡 田 洋 司

署名人 宮 沢 洋 子